

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2002-255442(P2002-255442A)

【公開日】平成14年9月11日(2002.9.11)

【出願番号】特願2001-54181(P2001-54181)

【国際特許分類】

B 6 5 H 43/04 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

B 6 5 H 85/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 43/04

B 4 1 J 29/46 Z

B 6 5 H 85/00

G 0 3 G 15/00 1 0 6

G 0 3 G 21/00 3 7 0

G 0 3 G 21/00 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月25日(2009.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

搬送されるシートに画像形成を行う第 1 搬送路と、

該第 1 搬送路を搬送後の第 1 面画像形成済みのシートを再度、反転して前記第 1 搬送路の上流へ戻す第 2 搬送路と、
を備え、

前記第 1 及び第 2 搬送路にそれぞれ異なるシートを同時に搬送可能な画像形成装置において、

装置内を搬送されるシートにジャムが発生した場合に、前記第 1 及び第 2 搬送路のどちらの搬送路でジャムが発生したかに応じて異なる制御を行う制御手段であって、

ジャムが発生した搬送路が前記第 1 搬送路である場合には、前記第 1 搬送路に対するジャム処理後に前記第 2 搬送路の残留シートを自動的に排出する制御を行うと共に、

ジャムが発生した搬送路が前記第 2 搬送路である場合には、前記第 2 搬送路のジャムシートを留めて置く制御を行う制御手段を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

装置内を搬送されるシートにジャムが発生した場合に、前記第 1 及び第 2 搬送路のどちらの搬送路でジャムが発生したかを記憶するジャム記憶手段を備え、

前記制御手段は、前記ジャム記憶手段の記憶に基づいてジャムが発生した搬送路に応じて異なる処理を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記ジャム記憶手段は、不揮発性メモリであることを特徴とする請求項 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記ジャム記憶手段の記憶内容は、装置の電源のオフ時にリセットされることを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記第 1 搬送路を搬送されるシートにトナー像を形成するトナー像形成手段と、

前記第 1 搬送路を搬送されるシートに前記トナー像形成手段によって形成されたトナー像をシートに定着する定着手段と、

を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一つに記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために本発明にあっては、

搬送されるシートに画像形成を行う第 1 搬送路と、

該第 1 搬送路を搬送後の第 1 面画像形成済みのシートを再度、反転して前記第 1 搬送路の上流へ戻す第 2 搬送路と、

を備え、

前記第 1 及び第 2 搬送路にそれぞれ異なるシートを同時に搬送可能な画像形成装置において、

装置内を搬送されるシートにジャムが発生した場合に、前記第 1 及び第 2 搬送路のどちらの搬送路でジャムが発生したかに応じて異なる制御を行う制御手段であって、

ジャムが発生した搬送路が前記第 1 搬送路である場合には、前記第 1 搬送路に対するジャム処理後に前記第 2 搬送路の残留シートを自動的に排出する制御を行うと共に、

ジャムが発生した搬送路が前記第 2 搬送路である場合には、前記第 2 搬送路のジャムシートを留めて置く制御を行う制御手段を備えたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

装置内を搬送されるシートにジャムが発生した場合に、前記第 1 及び第 2 搬送路のどちらの搬送路でジャムが発生したかを記憶するジャム記憶手段を備え、

前記制御手段は、前記ジャム記憶手段の記憶に基づいてジャムが発生した搬送路に応じて異なる処理を行うことが好適である。